

# 宝物はすぐそばに

校内研通信

第18号

R7.10.15

発行者:校内研担当 仲村智

“Thank you for calling. Goodbye. 🖐️”

10月15日(火)1校時、2年4組にて河原愛先生が英語の授業を公開しました。本時のねらいは、電話における表現を理解し、必要な情報を尋ねたり答えたりできるようになることです。自分自身の発言のみで意図したことを的確・簡潔に伝えなければならない“電話”を媒体に、それ独自の表現も学びながら、生徒の皆さんはワークシートをもとに時には自らタブレットを用いて調べることを通して、表現していくことに頑張っていました。「You should bring～」で始まる定型文だけでなく、「If you bring～」と同義の意味となるような別表現も紹介しながら、生徒の自主性を尊重し促していくよう臨機応変な声かけ・机間指導がとても良かったです。学推担当の必読書『学力テスト 全国最下位からの脱出』（元県教育長）をDNAレベルで理解し日々の授業で実践されているのですね😊

愛先生、素敵な授業をありがとうございました😊



RS  
みつけた!

## 「同義文判定」の力を高める指導のあり方

二つの文が同じ意味、同じ事柄を示しているかどうかを判定する読解スキルである。指導においては、二つの文を示して比較させるような学習活動だけでなく、実際に児童生徒に書き換えをさせた上で、児童生徒の書いた原文を使って、その正誤について検討させる学習活動が考えられる。

### 指導法

複数の文を一文で書き直させたり、一文を二つの文に分けて書き直させたりし、はじめの文と書き直した文が同義になっているかどうかを検討させる。